

# 総務委員会資料

所管事務の調査（視察）  
新総合防災情報システムについて

資料 新総合防災情報システムについて

令和3年7月9日  
総務企画局

## 新総合防災情報システムについて

- 開発期間：令和2年9月11日～令和3年7月30日（工期延期3ヶ月）
- 開発費用：開発：154,840千円、運用保守：115,456千円（5か年合計金額）
- 開発業者：東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社
- 開発コンセプト：①情報の一元管理  
②地図情報との連携  
③Web環境利用による利便性の向上  
が大きな特徴となっています。

新システムで取り扱う情報連携のイメージについては、下記にお示ししますように、これまで別々の対応により取得及び発信していた情報を新システムに集中させ一元管理することで、災害対応能力の向上を目指したものとなっております。



●操作研修：病院（医療従事者）、教育（教職員）を除いて、局長級を含む全事業所を対象とし、職員データ修正権限者+1名（全体として約1,100名）の操作説明・研修会を次の日程で実施しております。

### 操作説明・研修会 日程

	6月					7月				
	10	15	20	25	30	5	10	15	20	
開発工期	至7/30									
各区危機管理担当	6/11									
局長級	6/28 ← 6/30									
各区出張研修[期間内各区1回]	6/15 → 7/16									
区役所以外の部局	7/1 → 7/21									

次に、本システムの機能について、ご紹介させていただきます。

## 1 主な機能

総合防災情報システムにより提供される主な機能は次のとおりです。

### (1) 情報収集・管理機能の強化

新システムでは、庁内外のシステムと連携して情報を収集し、強化した地図情報（GIS）機能により、地図上に次の情報を表示できます。

#### ア 被害情報

職員入力情報や後述する連携機能で収集した被害情報を、被害の種別、被災場所、対応状況、登録者、受付日時、情報収集方法などにより一覧表示や地図表示し、管理することができます。クラウド化により被害現場からスマートフォンなどのモバイル端末により入力可能です。

入力画面

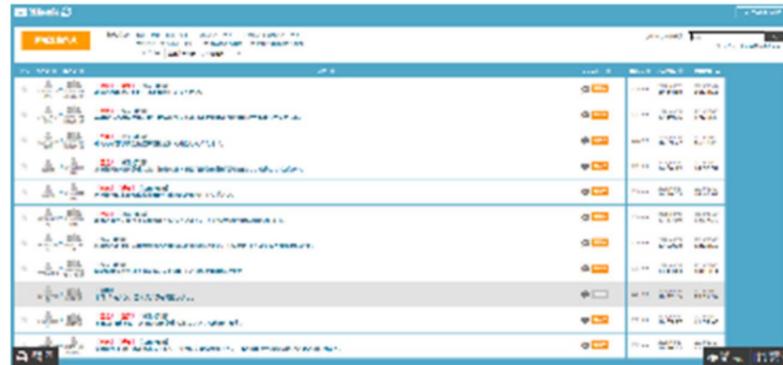


一覧表示



## イ 連絡機能

災害対策本部と関係部署など組織間の情報連絡ができる機能で、連絡を時系列に一覧表示します。一覧表示では対応状況を判別できるほか、SNS的な画面でファイルの交換や連絡を取ることが可能です。



連絡機能



## ウ SNS 投稿情報自動取り込み

Twitter、Instagram、Facebook、Youtube、TikTok に登録された情報を自動分析し、事件、事故、災害等の条件に基づき動画、画像、メッセージを抽出し、地図や一覧で表示できます。  
※各局(室)区危機管理主管のみの機能です。

SNS 投稿情報自動取り込み



## エ 市民向けアプリ投稿情報

4月1日にリニューアルした、市民向け防災アプリ「かわさき防災アプリ」に、ユーザが被害情報を投稿（災害時のみ稼働）できる機能を実装します。

## オ 各種ハザードマップ、防災施設

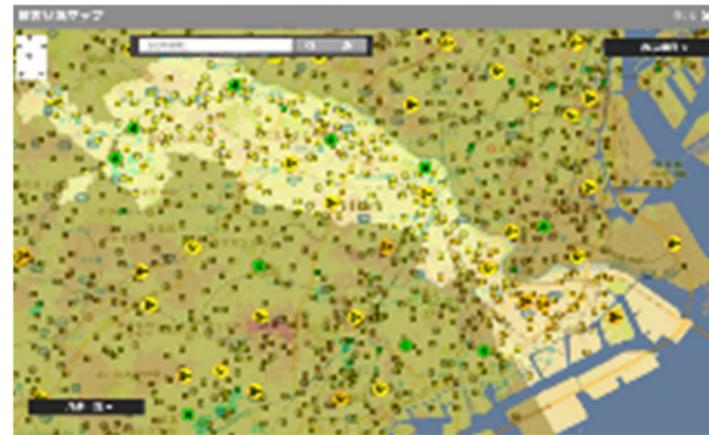
各種ハザードマップ（洪水、土砂災害、津波、内水）、地震被害想定（建物被害棟数分布、液状化危険度分布等）、防災関連施設（避難所、防災行政無線、応急給水拠点等）を選択して表示できます。

ハザードマップ等 表示



### カ 超高密度震度情報

東京ガスグループが保有する地震センサーで収集した情報を取得するほか、シミュレートした建物及び液状化被害推定情報を取得し表示できます。



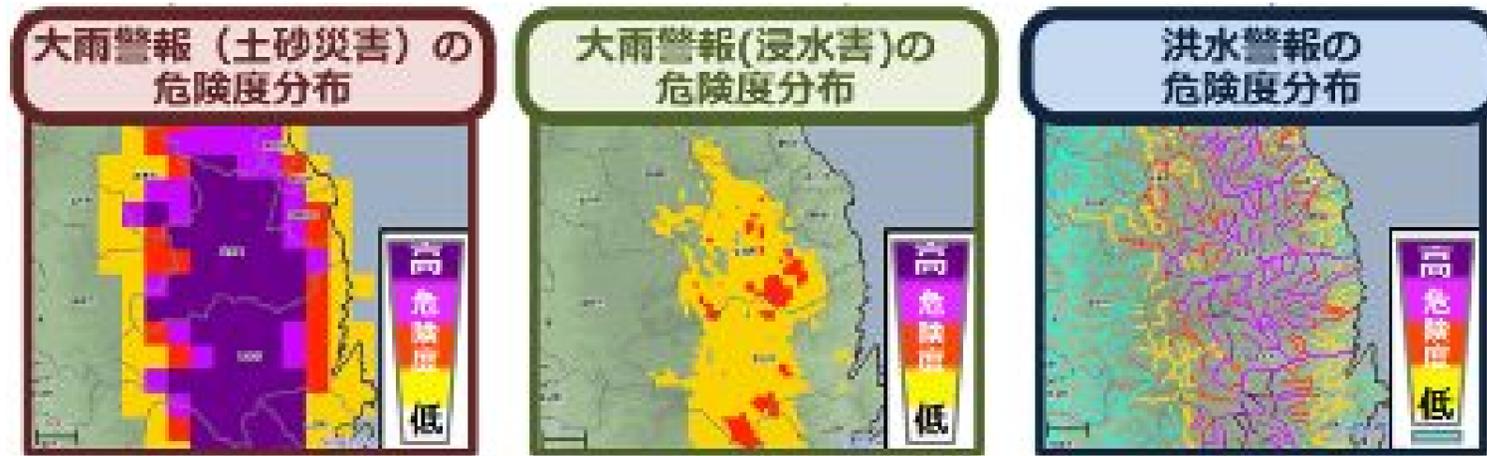
超高密度震度情報



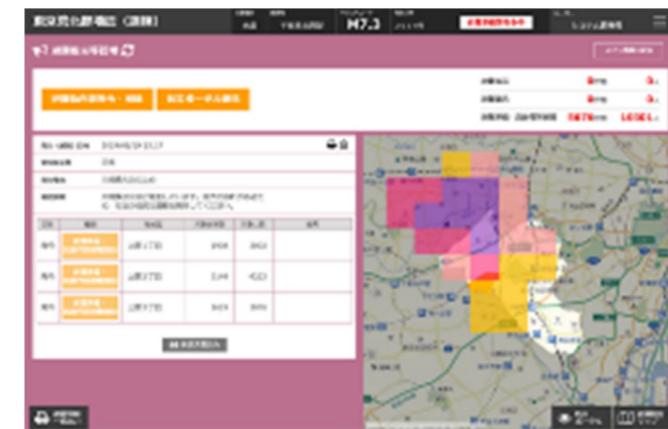
液状化被害推定情報

### キ 気象庁情報連携（気象業務支援センター連携）

気象庁が管理する、雨雲レーダー、大雨警報（土砂災害、浸水害）の危険度分布、洪水警報の危険度分布、土壌雨量指数等を地図上に重ねて表示することができます。



気象庁情報連携



避難情報発令機能との連携

### ク 雨量・水位観測情報

川崎市クラウドテレメータシステム、河川情報センター（FRICS）から入手した水位・雨量情報を確認できるほか、閾値を超えた際は通知します。

### ケ 国交省河川カメラ連携

国交省関東地方整備局が多摩川、鶴見川流域に整備した河川カメラ画像を入手し、地図上のアイコンを選択することで表示することができます。



雨量・水位情報、河川カメラ連携

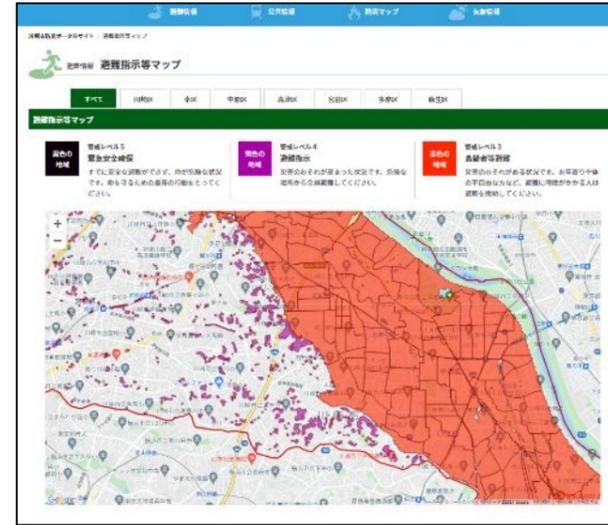


## (2) 情報発信機能の強化

### ア 防災ポータルサイト

総合防災情報システムの更新にあわせて、防災ポータルサイトをリニューアルし、システムと連携して下記情報を自動/手動により配信します。なお、防災ポータルサイトは、ユーザが必要な情報に3クリック/タップでたどり着けるよう、階層構造を見直したほか、外国語自動翻訳機能（英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語）や音声読み上げ機能を有します。

- ・各種ハザードマップ/防災マップ
- ・避難情報発令（地図表示/文字情報）
- ・開設避難所情報/混雑状況
- ・ライフライン（インフラ）情報
- ・防災行政無線放送内容
- ・気象情報
- ・防災啓発コンテンツ ほか



避難情報発令状況



防災ポータルサイト(PC版)

### イ 防災アプリ

システム更新にあわせて、防災ポータルサイト（スマートフォン版）をベースにリニューアルしています。外国語自動翻訳機能（英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語）についても実装します。



かわさき防災アプリ

### ウ メールマガジン（メールニュースかわさき「防災気象情報」）

多言語（英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語）に対応します。



メールニュースかわさき  
「防災気象情報」登録サイト

### エ インターネット地図情報システム「ガイドマップかわさき」連携

システム連携により、開設避難所情報を自動配信します。



ガイドマップかわさき連携



モバイル版  
ガイドマップかわさき